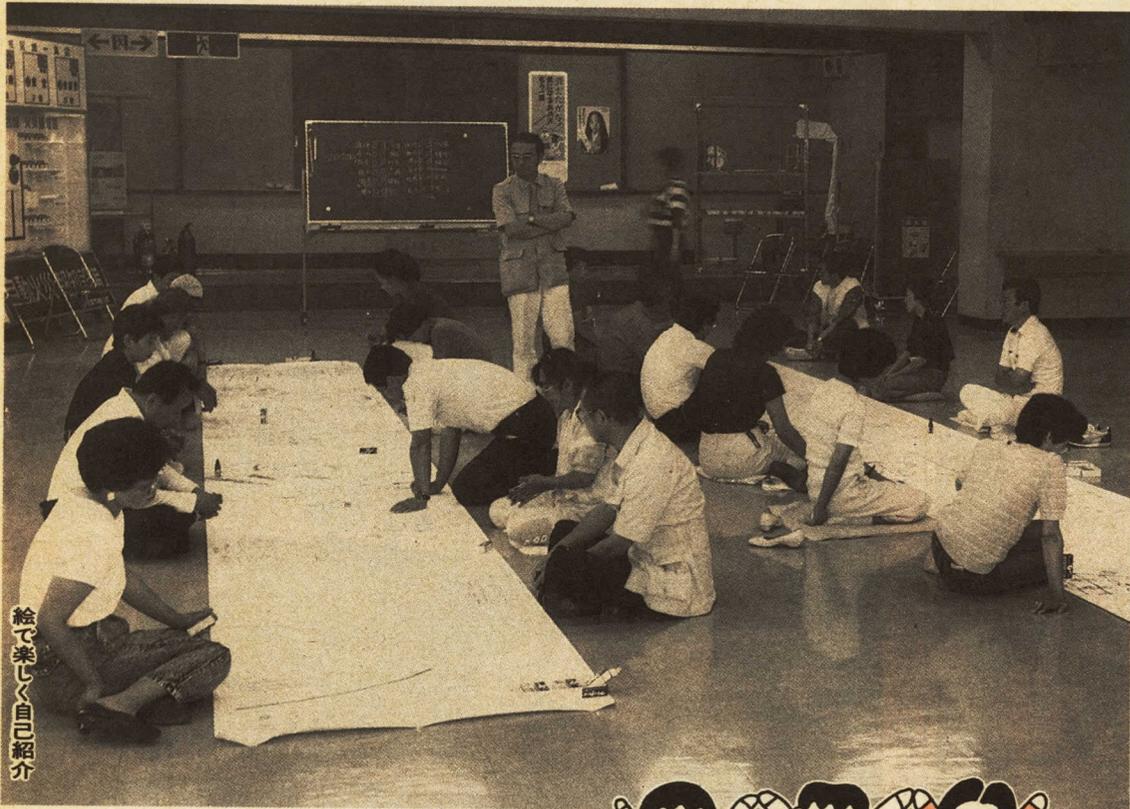




人口	世帯	(6月1日現在)
人口	189,728人	(前月比+155人)
世帯	58,952世帯	(前月比+135世帯)



絵で楽しく自己紹介

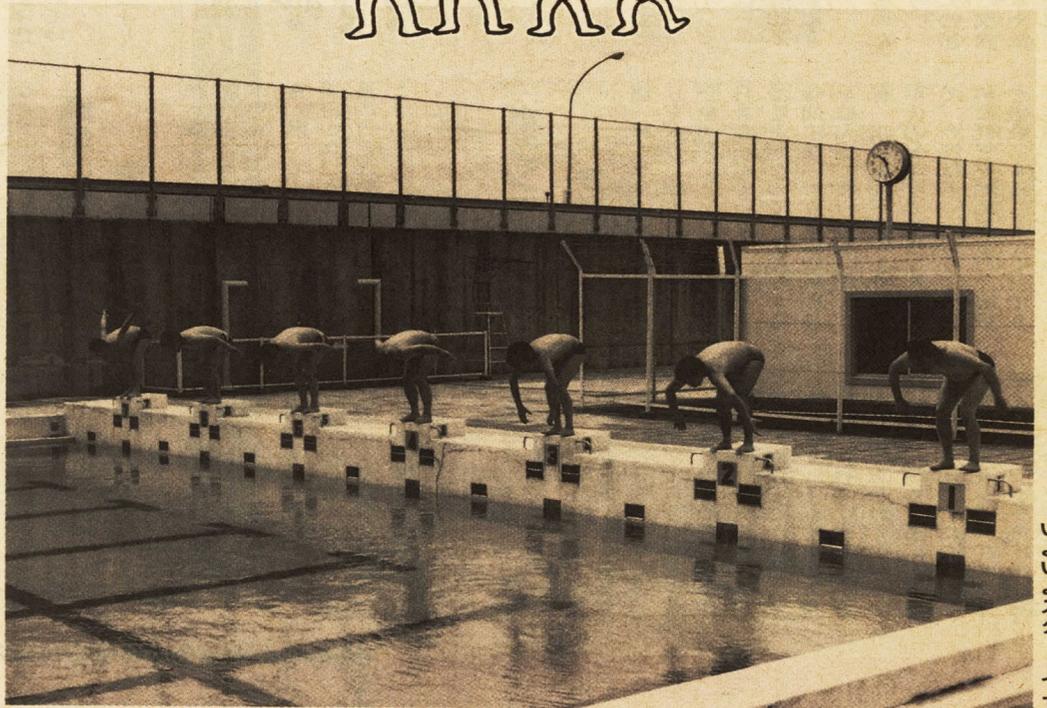
# 共に手をつないで 市民と職員の共同研修が

六月二十日に消防本部会議室で、市民の方々と市職員が共同して『まちづくり』を考える研修講座が開催されました。研修には、川西地区の市民の方十五人と市職員八人の合計二十二人が参加し、まず参加者全員が自分を表現する絵を描き自己紹介しました。

当日はあいにく雨が降っていましたが、城址公園内で目隠歩行をしたり、手で樹木の感触を確認したりして、五感を研ぎ澄ます訓練も行いました。そして、川西地区の居住環境について、いくつかのグループに分かれ熱心に話し合いが続けられました。



# いよいよ夏本番 プール開き



いよいよスタートです

梅雨の合間に青空がのぞき、絶好の水泳日和に恵まれた今日一日、御幸の浜プールでプール開きが行われ、海水浴シーズンの到来を告げました。

この日は、御幸の浜プールに御幸の浜、国府津そして江之浦海水浴場などの関係者が集まり、期間中の無事故を誓った後、小田原水泳協会による模範競泳が行われ、涼しげな水しぶきをたてて華麗な泳ぎが披露されました。

これから暑さが増し、市内の小中学校が夏休みに入る頃になると、色とりどりの水着を着た人たちが、今シーズンもまた一段とにぎわつていしょう。

## 自分たちの手で

## 成人式の運営を

来春成人式を迎えるみなさん、自分たちの手で成人式の企画、運営、司会などをしてみませんか。

市教育委員会では、運営に参加していただく新成人を募集しています。一生に一度の成人式。フレッシュでしなやかなあなたのセンスで思い出残る企画をしてみましよう。

◆募集人数 10人

◆応募資格 昭和43年4月2日〜44年4月1日に生まれた市内在住の方

◆申込み 7月30日までに電話で青少年課育成係

(☎1724)へ。

## 城下町

## 小田原夏まつり



今年も恒例の城下町夏まつりが、城内スポーツレクリエーション広場(スポレク広場)を中心に盛大に行われます。

24日まで

◆7月24日(日)

○みこしパレード(弁財天通り横小路から出発し、後のコースはちょうちん踊りと同じ)

○郷土芸能(城内スポレク広場)

◆8月12日(金) ○大松明と線香まつり(御幸の浜海岸)

◆8月15日(月) ○小田原海上花火大会(御幸の浜海岸) \*雨天・強風の場合は17日(水)に延期

◆問い合わせ

観光協会 ☎250002

観光課 ☎1521

店(城内スポレク広場II)

○チビッコ広場・緑日模擬

○小田原ちょうちん踊り(城内スポレク広場一弁財天通り)

○小田原駅前町線(お城通り)

○小田原ばやし・盆踊り(城内スポレク広場)

# 住みよいまちづくり

## ボランティアの力を

六月十七日、市内のボランティアグループを対象に、市長と話し合う会が市役所で開催されました。今回は、主に技術を提供していただいているボランティアのみならず、だれもが住みよいまちづくりを目指して、活発な意見が交換されましたので、その概要を紹介いたします。  
(本文中敬称略)

**市長** 市の総合計画「おだわら21世紀プラン」も、今年、どう組み込んでいくかが前期四年計画の折り返し点問題となります。私は、小田原のまちづくりのポイントを「自然風土を生かしながら人間が住むのにふさわしいまちづくり」「歴史と文化を再認識し、まちづくり」「交通環境の改善を踏まえたまちづくり」の三点に置いて進めています。まちづくりは総合的な事業であり、今までは、都市基盤整備などハードの面を力を入れてきました。今後は、市民の意識や気持ちなどソフトの面へ目を向け、ハードの部分



市長と話し合う会(概要)

**市長** みなさんは、専門の手話や点訳などに限らず、お年寄りや障害者の方たちの日常生活全般の手助けをしていらっしゃるのですね。  
**内田** 視覚障害者の方も情報を必要としています。私たちが録音するのも日常生活に密着したものばかりです。古瀬 独り暮らしのお年寄りは、何よりも会話を望んでいます。

### 福祉のためのボランティア

#### ボランティア

**市長** みなさんは、専門の手話や点訳などに限らず、お年寄りや障害者の方たちの日常生活全般の手助けをしていらっしゃるのですね。  
**内田** 視覚障害者の方も情報を必要としています。私たちが録音するのも日常生活に密着したものばかりです。古瀬 独り暮らしのお年寄りは、何よりも会話を望んでいます。

のお手伝いもしています。  
**山口** ところで、小田原駅西口から社会福祉センターまでの道が狭く、放置自転車などもあり障害者はもちろん私たちも怖く感じます。  
**土屋** 歩道の花壇なども私たちが綺麗だと思いますが、見えない人には危険です。

**市長** それは、だれもが快適に安全に暮らすために考えなければいけませんね。また、福祉センターまでは、山すそをまっすぐに抜ける広い道を計画中です。  
**内田** 小田原には、視覚障害者の外出の手助けをする誘導ボランティアがないので、市で育成してほしいですね。  
**山口** 誘導は、比較的簡単なので中学生や高校生にもできるのが苦手な方たちなので、ワカ 手話の普及のために勉強会を実施。キャンプ等で障害者と交流。  
**川幸子** 手話の普及、手芸や料理教室で交流。

### ボランティアへの理解を深めよう

#### 理解を深めよう

**市長** みなさんが地域で活動するときは、民生委員の方と連絡し合うのですか。  
**古瀬** ええ、お年寄りから連絡がないときなど、民生委員の方と連絡を取り合います。こういう会の存在が知られていないせいか、関心を持っていない場合もあります。  
**山口** 誘導など障害者への接し方の基本を、地区社協の中で一緒に学んでもらうという方法もあります。  
**市長** 地区社協の中で一般のボランティアグループに対する理解をどのように深めていくか、交流を深めていくかが問題ですね。これからは、お互いに助け合いながら、地域における触れ合いを図っていくための協力をお願いします。



熱心に手話を学ぶ

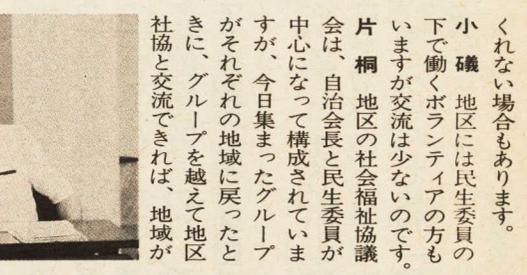
**石塚** 泉中学では、手話を学ぶボランティアクラブがあり、熱心に活動しています。  
**市長** ええ、ボランティアへの理解は小さいときからの体験が大切ですね。中学や高校で、手話に限らず清掃奉仕などを行い、理解を深めていきたいと思っています。  
**山口** また、何か奉仕をし



### ボランティアのあり方とは

#### あり方とは

**塩練** 私は、人とのつながりを求めて絵本の読み聞かせ会をスタートしたので、自分自身楽しんでいて、あくまでも主婦なので、手作りする時間のないときは市販の作品を拡大して使います。  
**香川** 私は、若いころ託児奉仕のおかげで勉強できたので、今度は若いお母さんのために託児を始めました。自分を犠牲にすることなく、できる範囲でしたいですね。



小磯 地区には民生委員の下で働くボランティアの方もいます

**市長** この機会に考えてみたいのですが、ボランティアとは一体何でしょうか。みなさんのお話を聞くと、気持ちだけでいいことも多いのですが、自分が経費を多く注ぎ込むと息が苦しくなり、また、行政に予算面を頼るのでは心の面がどこか行ってしまうと思います。それぞれの気持ちは色々な形でうまく生かされるのが理想なのですが。  
**市長** 行政の仕事は、どこかの地域でも同じ形になりがちですが、ボランティアの方は例えば「イワシ一匹」のような個々に合った奉仕ができます。ボランティアの方には、行政が細分化できない部分をカバーしていただき、地域をつくらせてほしいと思います。

### モメ法律三三三

#### 注文しないのに商品が届き代金を請求されたとき

注文していないのに、一方的に本などが送り付けられ、代金を請求されるといったトラブルが起きています。  
説明書などに「不要の場合は○日以内に返送しないと、買上げの契約をしたものとみなします」と書いてあっても、これは先方からの契約の申込みであり、承諾期間内に手紙や電話等、なんらかの形で承諾(意思表示)をしない限り、売買契約は成立しているのだから、民法第五百二十一条・五百二十五条・二百五十九条が成立する場合がありますので、処分は禁物です。  
◆問い合わせ 市民相談室 ☎1383

しかし、この期間はあくまでも他人の物ですから、開封したり、故意に売ったり、捨てたり、他人に譲ったりすると横領罪・棄罪(刑法第二百五十二条・二百五十九条)が成立する場合がありますので、処分は禁物です。

百二十六条により、代金を支払う義務はありません。送られてきた商品はそのまま保管し、業者が取りに来たとき引き渡すか、返送を依頼された場合は郵送代をもらって送り返せばよいでしょう。また、商品の送付があった日から三か月を経過する日までに、送られた人が承諾せず、かつ業者が商品を引き取らないときは、業者はその商品の返還を請求することはできません。送られた人が引取りを請求した場合は、その日から一月を経過すれば返還請求は出来ません。(訪問販売等に関する法律第十八条)ただし、日数については近く法改正によって短縮される動きがあります。

### 水道の利用者に氏名表記の確認

水道局では、昭和63年10月から水道料金の納入通知書や使用水量のお知らせなどについて、今までのカタカナ表記から漢字表記に改めるため、準備作業を進めています。  
お名前前の漢字の書き方や、直した漢字に誤りがないかなどを確認するため、8月、9月の検針時に調査用のがき配布しますので、ご協力ください。  
また、使用者の名義人の方々が既に亡くなっている場合には、現在使っている方を新しい使用者として記入の上、返送してください。  
なお、県営水道、簡易水道をご利用の方は、今回の調査はありませぬ。  
◆問い合わせ 水道局営業課

### 海のマナーを守りましょう

夏本番に向かって、磯遊び等の機会が多くなりますが、列に並ぶ、ナゲエ、アワビを採るなどの行為は、漁業を営む漁民の権利を侵害する行為です。また、磯遊びの際には、ゴミを捨てない、磯焼けの原因となるような行為をしないなど、海のマナーを守りましょう。  
◆問い合わせ 環境課 ☎496

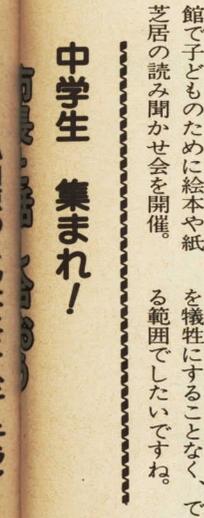
### 中学生 集まれ!

◆小田原の子どもとスキキライ  
◆シルバードランド古瀬米子(☎7744)・小磯澄江(☎7744)・小磯澄江(☎7744)・小磯澄江(☎7744)・小磯澄江(☎7744)  
◆五樹会片桐卓哉 ほん

◆小田原録音奉仕会内田圭江(☎0478)・山口智子(☎0478)・山口智子(☎0478)・山口智子(☎0478)  
◆小田原点訳赤十字奉仕会



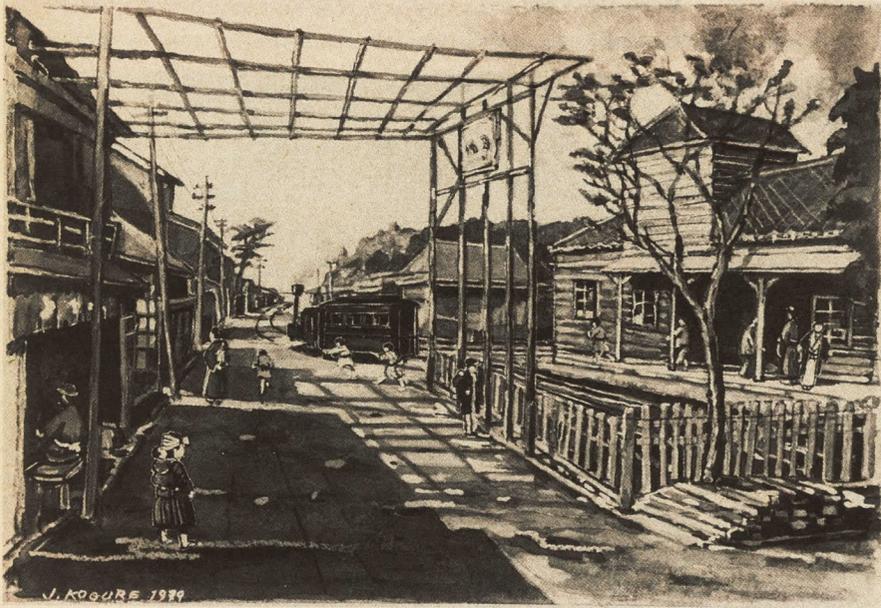
会しひととき



小田原の子どもとスキキライ

# 小田原スケッチ今むかし ④

絵と文・小暮 次郎



今ほもう幻と消えた人車と軽便鉄道だが、昔はその小田原駅は早川口の一角、旧岡部医院のところにあった。起源は明治二十九年、甲州(山梨県)人、雨宮敬次郎が創設した豆相人車鉄道に始まり、その後明治三十九年、蒸気によって動力化されて熱海軽便鉄道に変更されたが、大正十二年九月一日、関東大震災(当時熱海線は国府津、真鶴間が完成し運行していた)の大被害を契機に廃線となった全長一十五キロに及ぶ私鉄である。

私は、大正初期の子どものころ、十字町の天神山に住んでいたので、毎日のように駅

前に来て軽便を見るのが楽しみだったが、当時機関車から吐き出す石炭特有の悪臭や煤煙がこの界限には独特の雰囲気が漂っていた。

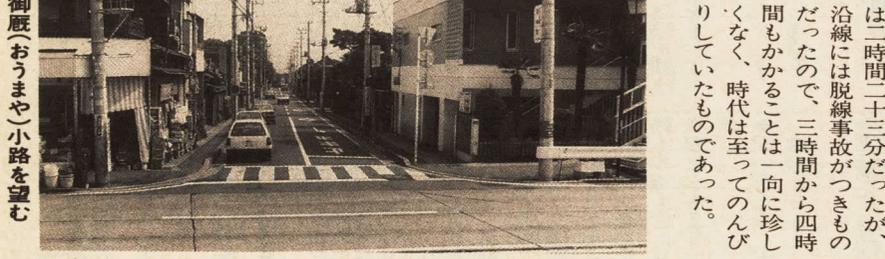
おもちゃのような機関車が、定員二十五人くらいのマツチ箱みたいな小さな客車をただ一面引くだけで、また、ねぎ坊主の形をした頭でかちな煙突は実にユーモラスなものであった。

国府津からの電車が着くと伊豆方面への湯治客はみなここで降りるので、その一時は活気ついた駅前風景があった。駅前には、入木亭、朝陽軒、さかいやなどの待合所兼旅館が並び、中でも入木亭に

いた小田原名物「女よっちゃん」という男の客引き番頭の話は有名であった。

いつも着物姿の女装で女の声音を使い、客の顔を見ると「あーら、どんな様、よーこそいらっしやいませ。そのお荷物お持ちいたしますわ」と愛嬌をふりまき、それをひたたくようにして客を強引に待合所内に連れ込むのである。これは当時を知る古老にとっては今更ながら懐かしい昔話の一つであろう。

当時の軽便は、時刻表によると熱海までの所要時間



国道側から御殿(おうまや)小路を望む

## 人車と軽便鉄道 駅前には名物客引きも

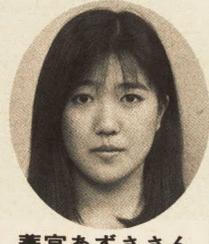
## 北方領土 明日の復帰へ今日の声



岸 義貴さん



高橋美菜さん



藁宮あずささん

## チュラピスタ

### 派遣青少年決まる

### ホームステイで国際交流を

小田原海外市民交流会では、アメリカ合衆国チュラピスタ市への派遣青少年を募集してきましたが、選考の結果、次の三人の方が派遣されることになりました。

○岸 義貴さん(きし・よし たか) 十八歳 国府津在住  
○高橋美菜さん(たかはし・みな) 十八歳 久野在住

○藁宮あずささん(のみやあずさ) 二十歳 荻窪在住  
派遣期間は、七月二十五日から八月十一日までで、チュラピスタ市民の家庭にホームステイをします。この交流を通して相互理解と国際親善を図り、両市の友好も一層深まることとします。

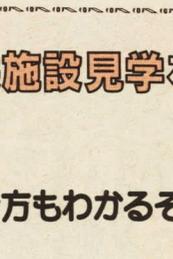
なお、この三人は八月十一日にチュラピスタからの青少年

### 募 集 し ま す

交流会では、チュラピスタからの青少年の受入れにあたり、観光案内やホームステイに協力していただける方を募集しています。ふだん着の国際交流に興味のある方は事務局(市役所文化室・☎1703)までご連絡ください。

### 受入家庭など

交流会では、チュラピスタからの青少年の受入れにあたり、観光案内やホームステイに協力していただける方を募集しています。ふだん着の国際交流に興味のある方は事務局(市役所文化室・☎1703)までご連絡ください。



小田原の魅力、自然、歴史、文化などについて、日ごろ身近で感じていることを市長に伝えてみませんか。

また、今の小田原にキラキラしたところがあれば、若い世代で素敵に変わるアイデアを、話し合いの中から一緒に考えたいと思います。

## 親子で公共施設見学を



### ゴミの行方もわかるぞ

夏休みの一、二日、私たちの生活を支えている公共施設を見学する会を開きます。家族で友だち同士で是非ご参加ください。

◆日時 八月十日(水) 午前九時～午後四時  
◆対象・定員 市内の小学生と保護者 四十人(四年生以上は保護者同伴でなくても参加できます。定員を超えた場合は抽選)  
◆見学施設 辻村植物公園、青果市場、高田浄水場、尊徳記念館、環境事業センター、緑化センター  
◆用意する物 弁当、水筒、室内履き  
◆参加料 無料  
◆申込み 七月二十五日までに広報課広報係(☎331263)へ電話で申込みを。

た場合は抽選) 申込み 七月三十日(土)までに広報課(☎331263)へ電話で申込みを。 昼食は広報課で用意します。

◆日時 八月十日(水) 午前九時～午後四時  
◆対象・定員 市内の小学生と保護者 四十人(四年生以上は保護者同伴でなくても参加できます。定員を超えた場合は抽選)  
◆見学施設 辻村植物公園、青果市場、高田浄水場、尊徳記念館、環境事業センター、緑化センター  
◆用意する物 弁当、水筒、室内履き  
◆参加料 無料  
◆申込み 七月二十五日までに広報課広報係(☎331263)へ電話で申込みを。

## 小田原のこんなところスキライ

た場合は抽選) 申込み 七月三十日(土)までに広報課(☎331263)へ電話で申込みを。 昼食は広報課で用意します。

## 農地を造成する 方は必ず申請を

市では、市街化調整区域内における農地の造成が適正に行われるよう、このたび「農地造成指導要綱」を制定しました。これは、農地造成により隣接する近隣へ及ぼす被害等を防ぐことを目的としたものです。

現在、耕作している農地又は

## 海 の 事 故

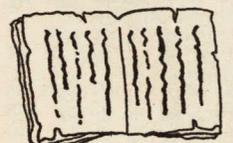
レジャーシーズンを迎え、海での事故が心配されます。ちよっとした油断が思わぬ事故につながります。

禁止事項や注意事項は必ず守り、気象状況・波浪状況や

## 高波の時の救助は小田原救難所へ

種 別	連絡先(電話番号)
警 察 署	110番
消 防 署	119番
小 田 原 救 難 所	(22)4475 及び (22)8021 夜間 小玉宅(23)0843 休日 境宅(22)9736
前 川 地 元 出 動 要 請	五ッ浦漁業(株)梅沢漁場 0463(7)1177 夜間・休日大曾根宅(43)1507 ①国府津 酒匂・国府津漁協(47)3251 ②小八幡 夜間 朝倉宅(47)3346 ③酒 匂 休日 椎野宅(47)2724 本 町 湯川宅 (22)7653 早 川 久保田宅(五郎丸)(23)2532 江 之 浦 小崎宅(一吉丸) (29)0211 夜間休日 (29)0212

## 古文書講座 受講生を募集



大変好評だった昨年度の近世入門編に続き、今年には近世文書の中級編として開講します。初めての方でも十分理解できる講座内容ですので是非ご参加ください。

◆日程 8月3日(水) 6日(土) 10日(水) 13日(土)  
各日午後2時～4時  
◆講師 内田哲夫さん(県立高浜高校教諭・市史編さん専門委員)  
◆定員 40人(先着順)  
◆会場 中央公民館会議室  
◆受講料 無料  
◆申込み及び問い合わせ 7月20日までに文化室市史編さん係(〒250小田原市荻窪300 ☎331702)へ、電話またははがきでお申し込みください。

おしらせ・おしらせ・おしらせ・おしらせ



松林の中がマラソンのコースです

# ぼくの学校 わたしの学校

酒 句 中学校

36

校舎の南には酒句中の自慢の一つ、松林があり、数えきれないほどの松の木が生えています。

近くには海もあり、今年の三月には設備の整った新校舎もできました。

このような環境の中で、私たちは勉強や運動にはげんでいます。

また、こうした恵まれた環境の中で、九つの運動部と五...

この文化部が活動しています。どの部も毎日、先生と一緒にがんばっているのです。だいたいがついてきました。

その他にも、私たちの学校では、月に一度松林の中を男子一キロ、女子一キロのコースを走る林間マラソンというものをしています。これは私たちがただでなく、先生方も体力作りの一環として、一緒に走ってくださっています。

また、生徒会活動も活発で、その内一つに「生徒集会」があります。これは、部活動以外にも他の学年との交流の場をつくらう、ということから始められたものです。月に一回、全校の生徒が集まってさまざまな集いが開かれ、交流を深めています。

というもので、毎月一日(二日)が休みの場合は十一日、十一日も休みの場合は十二日に行っています。

また、九月には、全校生徒と先生方が一緒に海岸清掃を行います。始める前にはうんざりするほどあったごみも、みんなで一生懸命に拾い始めるとみるみる減っていき、終わるころには見違えるほどきれいになっています。

そして、こうしたさわやかな校風の上に、新校舎が建ちました。四階建ての校舎で、日当たりも風通しもよく、各教室もいっそう広くなっています。

よりいっそうすばらしい学校にしていきたいです。

(生徒会)

## 中堀の復元工事が

### 今年度は住吉橋の橋台跡を



市では史跡小田原城跡の整備事業として中堀の復元工事を実施しています。

今年度は、中央連絡所の北約三十メートルのところに復元工事を行います。

左方の凸形の部分が復元する橋台跡

この橋台跡は表面が六十センチ四方、奥行きが百一十センチの大きな石が積み重ねられて、堀の中に突堤のように凸形に突き出していました。しかし残念なことに、先の方は崩れてしまっていました。

今回の復元工事では、高さ四メートルで、約百三十平方メートルの範囲を積み直す計画です。

文化財の整備事業なので、可能な限り当時の姿に戻すことを目標に、積み石で堀の底に転落したものは元の位置を確定して積み直します。しかし、角の石等で失われてしまったものについては、新たに石を当時と同じように加工して使います。復元工事には普通の石積みとは違う特別の技術が必要で、非常に手間がかかります。

◆問い合わせ 文化財保護課 城跡整備係 ☎1718

わたしの提案は休みます。

## おしらせ・おしらせ・おしらせ

### 市民会館が 休館します

市民会館は工事のため次の期間に休館します。

本館は、7月26日(火)から8月31日(水)まで。大ホールは8月5日(金)から8月31日(水)までです。

◆お問い合わせ 市民会館 ☎27146

### 飼猫を かわいがろう

猫は家族の仲間です。猫を飼うときには近所に迷惑を掛けないように、愛情をもって飼いましょう。

◆お問い合わせ 土木管理課 ☎1552

### 円高対策融資の 利子補給制度を

円高対策特別融資利子補給制度は、今年度も引き続き実施します。神奈川県円高対策特別融資又は中小企業国際経済調整対策特別融資をお受けの事業者は、7月30日までに申請書を提出してください。

◆問い合わせ 商工課商業係 ☎1511

### 市の融資制度を ご利用ください

市内の中小企業者を対象に事業資金の融資を行っています。

◆中小企業小口資金  
○運転資金 貸付限度額300万円 期間4年以内(6か月据置き含む) 年利4.60%

◆設備資金・運転設備併用資金 貸付限度額500万円 期間4年以内(6か月据置き含む) 年利4.80%

○申込み 商工課商業係  
◆中小企業中元資金

### 公道に出た 樹木はせん定を

お宅の生け垣などは、道路や歩道の上に覆いかぶさったり、はみ出したりしていませんか。

これは、人が歩くのに邪魔になったり、自動車の通行の妨げになったりしてしまいます。また、交通事故などの要因にもなりかねません。

枝切りやせん定をして、道路も歩道も常に見通しの良い状態になるようにご協力ください。

◆お問い合わせ 土木管理課 ☎1552

### 年金の現況届は 誕生月に出そう

老齢年金、通算老齢年金、老齢基礎年金を受けている方は、毎年1回誕生月に現況届を提出してください。(年金受給期間が1年を経過して)

◆お問い合わせ 商工課商業係 ☎1511



### 郵トピア事業で 料理教室を

郵トピア事業の一環として今年度2回目のカルチャー教室「夏バテ防止のスタミナ料理」を開催します。

◆申込み ながき住居氏 名、年齢、電話番号を明記して申し込んで下さい。

◆申込先・問い合わせ 小田

### 水の週間 8月1日~7日

8月1日は「水の日」です。水は限りある資源です。

これを機会に、今一度水を見直し、豊かな暮らしに役立てるように心掛けましょう。



小田原市水道局

家庭の水道の蛇口が故障したり、水道管が破裂したときには、管工事協同組合の水道修理センターへ修理を依頼してください。公認業者でなければ修理できません。特に希望のある場合は、公認業者に直接申し込んでください。

公道内の水道管は市が修理しますので、漏水箇所を見つけたら工務課維持係へご連絡ください。なお、宅地内は有料です。

蛇口パッキンの取替えは自分でもできます。水道材料店でパッキンを買って、メーター器内の止水栓を止めてから修理してください。

◆問い合わせ 水道修理センター ☎3720 工務課 ☎1667(夜間 ☎2554) なお、桶地区は県営水道ですので、詳細については、県企業庁水道局二宮営業所 ☎046378111へお問い合わせください。

### 富士山の 写真展を開催

市教育委員会が後援する写真展「富士山とわたし」が開催されます。是非お出掛けください。

◆日時 8月5日(金)~8月10日(水)

◆会場 志澤七階

◆問い合わせ 同店 ☎22438